テーブル１の２チーム
未来チーム

R1

パルシステム 加藤さん

・毎週金よう日 官邸デモ

・鈴木さんの話、わかりやすい。
全てはつながっている。
原発、TPP、いじめ、教育…

小林さん たけま
自然エネ転向、風車、たが職センター屋根にのせる。

・組織率 — エネルギー

・鈴木さんの反対より、対案を出すのか → 再エネ
↓
法制定必要

法律も必要

県に対して、再エネ条例化なげかけ ⇒ 参考になった。

時は法に支配

柳澤さん

運動といわれても手法がわからない。脱原発電もできたので。
本日できることはステッカーをもって帰ること。

脱経済

R2

皆が自分でものを考える社会になっている。

・くらしやすい。目先の利権の中でうごく社会から、
未来のことを考える。

・エネルギー政策 — 自分たちが足元から、
省エネしていける。

・Wスタンダード、
ブームによわい。 そえを

・対話、話し合いができている関係性

・7〜8割の人の意見が実現
民意を反映した社会になっている。

・子供たちにも正しい教育がなされている。

3.11
学校給食 —— 話し合いのすえ、弁当へ。
給食ニュース → 放射能について。

R3

再エネを地域経済に組みこむ。 → ☆福祉
多目的施設
多世代参加

・エネルギーの地域分散
⇓
・地域~~再成~~に
つながる

☆誰に、
子育て中のおかあさん。
子供たちにその後の社会はどんなの？ カフェ
☆夢をかたれる カフェ。

☆省エネ・節電 カフェ

☆脱原発実現後の地域活性化カフェ。

☆誰を対象にうったえるのか。 地域の皆さん。
個人へ 共感してくれる団体や運動家と結びつき！
労働組合 組合員 小さな所からひろげたい。